

第50回日本人工関節学会

福岡宣言に調印しました

2020年2月21日～22日の2日間、福岡国際会議場にて第50回日本人工関節学会を開催し、同学会のオープニングセレモニーにおいて「福岡宣言」に調印しました。

福岡宣言授与



第50回日本人工関節学会 会長 三浦 裕正より
一般社団法人 日本人工関節学会 理事長 山本 謙吾 先生へ「福岡宣言」を授与しました。

第50回日本人工関節学会

福岡宣言

このたび日本人工関節学会は創設以来の節目となる第50回を迎えました。
学会テーマを「半世紀の軌跡と未来への提言」に定め、これまでの半世紀に及ぶ人工関節医療の発展の歴史を振り返り、次の50年に向けたメッセージを発信する絶好の機会にしたいと考えています。
人工関節医療の新たな時代を切り拓くために我々が果たすべきミッションについての決意表明を、ここに宣言いたします。

1. 人工関節医療の啓発とさらなる普及に努めます
2. 健康寿命の延伸に努め、高齢者にとって健康で安全な社会の創造を目指します
3. 基礎研究、臨床研究の推進により人工関節医療のさらなる質の向上に努めます
4. 人工関節に携わる優れた医療人の育成に努めます
5. 国際的視野に立ち、人工関節医療の新たな未来を築きます

第50回日本人工関節学会 福岡宣言

このたび日本人工関節学会は創設以来の節目となる第50回を迎えました。学会テーマを「半世紀の軌跡と未来への提言」に定め、これまでの半世紀に及ぶ人工関節医療の発展の歴史を振り返り、次の50年に向けたメッセージを発信する絶好の機会にしたいと考えています。人工関節医療の新たな時代を切り拓くために我々が果たすべきミッションについての決意表明を、ここに宣言いたします。

1. 人工関節医療の啓発とさらなる普及に努めます
2. 健康寿命の延伸に努め、高齢者にとって健康で安全な社会の創造を目指します
3. 基礎研究、臨床研究の推進により人工関節医療のさらなる質の向上に努めます
4. 人工関節に携わる優れた医療人の育成に努めます
5. 国際的視野に立ち、人工関節医療の新たな未来を築きます